

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



党、議会のリーダーとして手腕

県議会運営委員長に就任



委員長として手腕を発揮する阿部紘一県議

千葉市稲毛区特集

政令都市・千葉市稲毛区から選出された阿部紘一（あべ・こういち）県議は、4回目の当選を果たしました。多くの市民の支持を受けて「税金の無駄をなくす」という公約を貫き、県議会改革への熱き情熱と市民の更なる幸せ実現に向けて活動しています。

県議会では最大政党の自民党県連でも4期目という実績から、リーダーとして党や議会をけん引。就任した県議会運営委員長では、議会運営の高い手腕が高く評価されています。中でも会議を要点記録から逐語記録として、会議録のインターネット公開、委員会の公開など議会改革を進めています。

ちば新時代。市民の生活視点に立ち政治力を發揮する阿部県議には、市民・県民からさらなる県議活動が期待されています。

あべこう一県議

—プロフィール—

- 昭和18年7月 生まれ
- 昭和37年3月 市川学園高校卒業
- 昭和41年3月 明治大学卒業
- 平成3年4月 千葉市議初当選
- 平成7年4月 県議選初当選
(県議選連続4選)
- 商工労働社会常任委員長
- 文教常任委員長

—○現職○—

- 県議会 議会運営委員長
- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 千葉県 都市計画審議会委員
- 自民党県議会 生活衛生議員連盟会長
- 自民党県議会 介護問題対策議員連盟会長
- 自民党県議会 商工議員連盟会長
- 自民党千葉市連合支部長
- 千葉商工会議所議員
- 千葉県商店街連合会顧問
- 千葉市剣道連盟顧問
- 千葉市稻毛区サッカー協会会長
- 千葉市観光協会相談役
- 千葉西ロータリークラブ会員
- 千葉青年会議所特別会員
- 千葉市町内会自治会第6地区連携顧問
- 千葉市自衛隊協力会顧問
- 保護司

阿部県議は昨年4月に4期目の当選を果たした後、実績を評価され県議会で大切に「議会運営委員長」に就任しました。期待に応えて早くも円滑な議会運営に手腕を発揮するとともにこれまで慣例化され継承されていた議会システムの改革を行いました。

議会改革は、県民の立場に立ち、負託に応えるために着手。良識の府としてふさわしい議論の場であるべきとして――

- ① 全議員が年一回質問できるようにする
- ② 会議録の作成は、会議の内容を要点から全てを録音する逐語記録とする
- ③ 会議録の公開はインターネット

阿部県議は「今まで数字を改めたい」と全力を尽くし改革、県民からも高い評価を得ています。併せて「税金の無駄遣いをなくす」という公約の実現にも力を注いでいます。公社外郭団体の随意契約料の問題で厳しいチェックのメスを入れる質疑を行うなど具体的に行革を進め、さらに挑戦しています。

県議会改革に手腕

県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

あべこう一 県議事務所

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401
TEL 043-287-8595
FAX 043-285-2192

ホームページ <http://abe-kouichi.com/>

※公職選挙法の規定により新年のご挨拶が制約されています。この県議会リポートをもって年頭のご挨拶にかえさせていただきます。

税金の無駄遣いをなくす

公約実現に全力

あべこう一
県議

行財政改革に鋭くメス

●千葉市稲毛区特集● 12月県議会一般質問



12月県議会一般質問に登壇した阿部紘一県議

12月県議会一般質問項目

- ① 千葉県におけるがん検診の状況はどうか
- ② (仮称)千葉県がん対策推進計画策定の推進状況はどうか
- ③ がんセンター研究局について、今後どのように機能強化及び医療との連携を図っていくのか
- ④ 高齢者や認知症の方々に対する条例について
- ⑤ 千葉県消費生活の安定及び向上に関する条例について
- ⑥ 悪質事業者に対する指導監督を行って、特別かつ具体的な配慮を行う必要があると思うがどうか
- ⑦ 過剰与信などクレジットの問題が大きな社会問題となっているが、新条例ではどのような対応がなされているのか
- ⑧ 悪質事業者に対する指導監督を行って、特別かつ具体的な配慮を行う必要があるが、新条例ではどのように仕組みとなっているのか

要望 今、県から千葉市に単独補助金1億2千万円あるわけだが、重度心身障害者児の医療費助成の1億円が来年4月からなくなる。との申し入れがあつたということも聞いている。どうか、もう一回見直しをしていただきたい。千葉市

公約の実現に向けて取り組む阿部紘一(あべ・こういち)県議は12月県議会一般質問に登壇しました。「公社等外郭団体との随意契約」で鋭く県執行部を質したほか、「県と千葉市の協力関係」の質疑では報道機関などの注目も集めました。また、「がん対策」「消費生活の条例」も質疑しました。

都市の移行に伴い、千葉市は県から事務事業を引き継ぎ、補助金を含む様々な単独事業についても、千葉市が自ら行うこととされたところです。

県都である千葉市が果たす役割が大きいことから、これまで県政を運営する上での千葉市は連携に努めてきました。地方分権が進展する中、県と政令指定都市である千葉市との連携は、ますます重要なつながりになりました。千葉市も意向も考慮に入れながら協議をしたいと考えています。

要望 知事から千葉市との連携協力については千葉市の意向も考慮に入れた協議をしてまいりました。千葉市は納めているものは納めているわけで、容赦なくカツトしていくと、信頼関係にもひびが入る。県の財政状況はよく分かるが、他の政令市に比べあまりにも不公平な扱いにもなっていることをご理解いただきたい。



他の政令市に比べてあまりにも不公平感があるので、だくよつお願いしたい。

前向きな協議をしていました

や理由をホームページで公表しています。また随意契約そのものについても発注業務の見直しや指定管理者制度の導入などにより、委託料支出は平成14年度の410億円が18年度に約半分の209億円になっています。

阿部 公社等が行う再委託契約について適性に執行させるため、どのような対応をとっているのか。また公社等に対する外部からのチェックはどのように行われているのか。

○12月県議会自民党代表質問○

乳幼児医療費の拡大強く要請

要望 外部からのチェック導入の拡大をお願いしたい。再委託の際の業者選定の方法や再委託金額の算出根拠について、県民に堂々とはつきり公開できるよう、県から形で行われるよう、県から公社等に指導してもらいたい。

阿部 公社等との随意契約について、その透明性の確保にどのように取り組み、またどのような見直しを行っているのか。

総務部長 隨意契約適正化の取組指針に基づき、内容